

9/27 プロの演奏に触れ、親子で楽しいひとときにおやこdeジャズ



- 1 プロの演奏に合わせてカスタネットを鳴らす
- 2 オタマトーンの音色に子どもたちは興味津々
- 3 絵本の読み聞かせでは、場面に合わせて演奏が加わり臨場感満載

天草宝島国際交流会館ポルトで、ジャズじゃっと主催によるイベント「おやこdeジャズ」が開催され、多くの親子連れが集まりました。

第1部では、天草産のヒノキを使ったカスタネットづくりに挑戦。とりにくの里・SOLさんを講師に、親子で協力しながら、ペンで顔や絵を描いたり、好きなシールを貼ったりして、世界に一つだけのカスタネットを完成させました。

第2部には、海外でも活躍するERIKA MATSUOさん(ジャズボーカル)、Kanさん(パーカッション)、藤本一馬さん(ギター)が登場しました。ジャズミュージックのほか、童謡などをジャズ調にアレンジしたものに、SOLさんのオタマトーンもあわせて演奏。子どもたちは、リズムに合わせてカスタネットを鳴らしたり、一緒に歌ったりととても楽しんでいました。

10/6 熊本海上保安部から熊本県水難救済会有明救難所へ感謝状を贈呈



▲8月に同町竹島付近で発生した海難事故で、乗船者全員を救助し、船から流出した油を迅速に回収した

9/27 それぞれの地区のチームワークを発揮河浦町町民体育大会



▲初競技となる「モルック」を含めた9種目で開催。子どもから高齢者まで多くの住民の歓声と笑い声が響いた

10/8 農業と収穫の喜びを知るうまかもん収穫体験



▲有明小1年生がさつまいも掘りにチャレンジ。いっぱいとれたよ～！

10/3 牛深港と三角東港にくまモンのモニュメントが登場



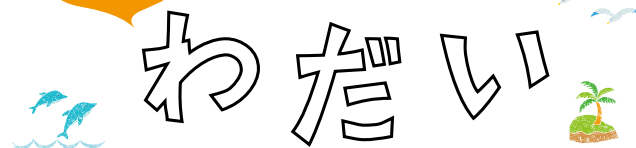
▲ナショナルサイクルルート「あまいち」指定記念。愛車と記念写真も

10/3 復興支援 美里町の小学生をイルカウォッチングに無料招待



▲イルカの姿を見つけた瞬間、歓声を上げて一斉に指をさす子どもたち

宝島の



◀各地のわだいをもっと見る！市ホームページ「トピックス」

9/13 歌い継がれる「天草小唄」 第27回横田良一祭



- 1 天草小唄踊ろう会(二浦町)のメンバーによるそろった踊り
- 2 会場を大きな拍手で包み込んだ「ビザンチオン」の2人

二浦町出身で「天草小唄」などを歌った歌手の故・横田良一の功績をたたえ、伝統芸能の掘り起こしや、天草に伝わる古い唄や踊りを継承することを目的に、牛深総合センターで開催されました。当日は、約80人の出演者が、舞踊や歌、ダンスをステージ上で堂々と披露。中には、個性あふれる演出に会場から笑いが起こり、出演者と観客が一体となって、楽しいステージを繰り広げました。

また、音楽劇「天草小唄ものがたり」で横田良一役を演じた下司愉宇起さんと、バリトン歌手・高曲伸和さんによるユニット「ビザンチオン」の息の合った歌唱と圧巻のパフォーマンスに観客は魅了されました。

9/25 負けないぞ！下田北地区で十五夜綱引き大会



▲「スタート」の合図で一斉に縄を引っ張る子どもたち。小さな体でも大人顔負けの白熱した勝負に

9/5~10/9 アーティスト・イン・レジデンス芸術系大学生が続々と御所浦へ



▲島民との交流を兼ねた伝馬舟漕ぎ体験。タコクラゲがふわふわと泳ぐ穏やかな海を進み、露出した地層を観察

9/26・27 栖本小5・6年生17人が栖本町寺子屋塾体験学習



▲栖本の歴史を学んだほか、昔遊びや夕飯づくりなどで仲が一層深まった

9/18 倉岳町で石垣の新たな構築をみんなで考えるワークショップ



▲武蔵野美術大学の学生が主催。棚底の魅力の一つ石垣を後世に伝える

9/13 いつまでも健康に新和町で敬老会



▲新和小・中学校の児童・生徒が祖父母をテーマに作文を発表